

キャラクターデザインの先駆者

ひじかたしげみ
土方重巳の世界展

ブーフーウーと仲間たち



左:NHK 放送『ヤンボウ ニンボウ トンボウ』2 原画 (1955 年 宝文館) 中央:「さんびきのこぶたのものがたり ぶーふうー」原画
『別冊キンダーブック』1960 年 フレーベル館) 右:「サトちゃん」原画 (1959 年) すべて NPO 法人 古き良き文化を継承する会蔵

1 開催趣旨

きれいでキチンとしたものを、子ども達の心に植えつけたいー (飯沢匡)。

劇作家・飯沢匡の信念に共感し、デザイナーとして数々の魅力的なキャラクターを生み出した土方重巳 (1915-1986)。この名コンビが手がけた、絵本版『ヤンボウ ニンボウ トンボウ』や、NHK テレビ「おかあさんといっしょ」の人気人形劇「ブーフーウー」は、多くの子ども達を魅了しました。1952 年から始まり、土方がデザインを担当した人形絵本シリーズは国境を越えて、アメリカ、フランス、ドイツなど世界 78 ヶ国、15 ヶ国語で 80 種類が出版されたといえます。

また、土方は今も愛されている佐藤製菓のキャラクター「サトちゃん」の生みの親であり、飯沢匡とともにアサヒビールやミツワ石鹸の人形アニメーション CM をつくるなど、企業広告の分野にも足跡を残しました。

本展では、土方が東宝で戦前戦中に手がけた名作映画や文化映画のポスター、戦後フリーのデザイナーとして手がけたバレエやオペラの公演ポスター、チラシも多数ご紹介します。貴重な原画やポスター、グッズ、映像などで、土方の多彩な仕事をたどります。

2 会期

令和 5 (2023) 年 2 月 11 日 (土・祝) ~ 4 月 9 日 (日)

休館日: 3 月 6 日 (月)、4 月 3 日 (月) ※無料観覧日: 2 月 12 日 (日)

3 観覧料

一般 1,000 (800) 円、高大・65 歳以上 800 (640) 円、中学生以下無料

※ () 内は 20 名以上の団体料金

4 関連事業

講演会、学芸員によるギャラリートーク

5 主催等

主催=横須賀美術館 企画協力=NPO 法人 古き良き文化を継承する会

協賛=アサヒビール株式会社、花王株式会社、佐藤製菓株式会社、株式会社大丸松坂屋百貨店、ヤマハ株式会社

お問い合わせ 横須賀美術館 〒239-0813 横須賀市鴨居 4-1

○ホームページ: <https://www.yokosuka-moa.jp> e-mail:kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp

○取材・画像提供に関する事 総務係: 八島、伊賀 電話 046-845-1211

○展示内容に関する事 担当学芸員: 立浪、沓沢 電話 046-845-1212

●見どころ1

土方重巳のすべてがわかる。関東初の大回顧展。

土方重巳の仕事は、大きく二つに分けることができます。一つは、1938年に東宝映画株式会社に入社して以来、グラフィックデザイナーとして手がけた映画や舞台公演のポスター、チラシ、パンフレット群。とくに戦前の映画ポスターが、原画と共に残っていることは稀で、本展ではこの貴重な原画も併せてご紹介します。もう一つは、1949年以降、飯沢匡との出会いによって取り組むようになった子ども向けの仕事や企業の人形アニメーションCMなど。かわいい名キャラクター達を、原画、映像、グッズなどでふり返ります。本展は、土方重巳の全てを知ることがでる、関東初の大回顧展です。

下左:「エノケンの法界坊」(1938年 東宝) 下右:「馬」(1941年 東宝)



●見どころ2

初公開原画を多数ご紹介！子ども達を虜にした可愛いキャラクターの数々。



左:「さんびきのこぶたのものがたり ぶーふうー」原画(『別冊キダーブック』1960年 フレーベル館)
中:『七ひきのこやぎ』(1957年 凸版印刷)
右:『七ひきのこやぎ』下絵(1957年 凸版印刷)

1952年から放送がはじまったNHKテレビ「おかあさんといっしょ」。その人気に一役買ったのが、土方がデザインした人形が登場する「ぶーふうー」でした。その後、同番組内では、「ダットくん」や「とんでけブッチー」など数々の名キャラクターが誕生します。本展では、これまで紹介されることのなかったNHKテレビ番組の関連原画を初公開します。

他にも、多くの子ども達に愛された「人形絵本」のためのデザイン画も多数展示し、土方作品の国境を越えた魅力をご紹介します。

●見どころ3

原画でたどる、企業キャラクター誕生の瞬間。



「サトちゃん」人形
(1960年代、佐藤製薬)

「サトちゃん」原画
(1959年)



土方重巳は、今も愛される佐藤製薬のキャラクター「サトちゃん」の生みの親です。他にも、アサヒビール「ほろにがくん」などの企業キャラクターのデザインを手がけ、そのキャラクターが登場する人形アニメーションCMを、飯沢匡や人形作家の川本喜八郎らと作りました。企業広告、誕生間もないテレビCMの世界での活躍ぶりも、土方の活躍を語る上で忘れることができません。会場には、大小さまざまなサトちゃんを紹介するサトちゃんワールドも出現。お楽しみに。



「ほろにが君」人形
(制作 川本喜八郎
1950年代)

作品資料はすべてNPO法人 古き良き文化を継承する会蔵

100字概要 佐藤製薬の「サトちゃん」やNHKの子ども向け番組で大人気だった人形劇「ぶーふうー」など、名キャラクターの生みの親であるデザイナー・土方重巳(1915-1986)。全貌を紹介する関東初の回顧展。

土方重巳の世界展
ブーフーウーと仲間たち
掲載図版/チケットプレゼント申込書

FAX : 046-845-1215 横須賀美術館行き

本展覧会の掲載図版ならびにチケットプレゼント用招待券（ペア 10 組分/20 枚）をご希望の方、下記へご記入の上 FAX にてご請求ください。必要な図版に☑をつけてください。

| | | | |
|--|---|---|--|
|  |  |  |  |
| <p><input type="checkbox"/> 「馬」ポスター (1941年 東宝) 75×52.5 cm</p> | <p><input type="checkbox"/> NHK放送『ヤンボウトンボウ』2 原画 (1955年 宝文館) 水彩、インク・紙 20×16 cm</p> | <p><input type="checkbox"/> 「さんびきのこぶたのものがたり ぶーふーうー」原画 (『別冊キンダーブック』1960年 フレーベル館) 水彩・紙 30.8×42.1 cm</p> | <p><input type="checkbox"/> 『ねずみとおうさま』装幀原画(部分)(1953年 岩波のこどもの本 岩波書店) 水彩、インク・紙 20.7×33.5 cm (部分)</p> |
|  |  |  | |
| <p><input type="checkbox"/> 『七ひきのこやぎ』下絵 (1957年 凸版印刷) 鉛筆、インク・紙 20.1×20.5 cm</p> | <p><input type="checkbox"/> 「サトちゃん」人形(1960年代、佐藤製菓) <input type="checkbox"/> 「サトちゃん」原画(1959年) 鉛筆・トレーシングペーパー 16×15 cm</p> | <p><input type="checkbox"/> 土方重巳(1915-1986) ※プロフィール写真</p> | |

上記図版の所蔵はすべて「NPO 法人 古き良き文化を継承する会」と記載してください。

※「NPO 法人」は省略可

必ずご記入ください⇒ 貴社名 _____ TEL _____

貴誌(紙)名 _____ ご担当者様お名前 _____

メールアドレス(画像データ送付先) _____

ご要望事項(サイズ・解像度など) _____

チケットプレゼント用招待券 希望する 希望しない

ご住所(チケット送付先) _____